

授業科目	地域保健学 I				実務家教員担当科目	○					
単位	2.	履修	選択	開講年次	3	開講時期	後期				
担当教員	増本 由紀子										
授業概要	地域保健の意義と役割、活動について概要、及び関連する養護教諭の実践を解説する。児童生徒の生活を支える家族や地域に関わる健康と保健活動への理解を深めることで、児童生徒の健康課題に対応した教育と支援に役立てる。人の健康に対応する保健活動は人の生涯にわたって連続したものであり、地域保健における、保健行政、学校保健、産業保健の役割と特性、連携と協働について解説する。さらに、ICT を活用した模擬フィールドワークを行い、地域アセスメントと学校保健活動の応用について考察する。										
授業形態	講義と演習		授業方法	PBL、ディスカッション、グループワーク、プレゼンテーション、フィールドワーク、ICT（保健統計の収集と整理）							
学生が達成すべき行動目標											
標準的レベル	<ol style="list-style-type: none"> 1. 地域保健の意義と役割、重要性について説明できる。 2. ヘルスプロモーションについて理解し、説明できる。 3. 地域保健行政の役割と活動について説明できる。 4. 地域アセスメントと感染症流行分析を行い、考察ができる。 5. 情報収集、グラフ作成、統計等について ICT を活用して整理し、発表ができる。 										
理想的レベル	標準レベルに加え、地域保健と学校保健の関わりについて自分の意見を具体的に述べるができる。地域アセスメントと感染症流行分析で修得した知見を養護教諭の視点で活用できる。										
評価方法・評価割合											
評価方法		評価割合（数値）			備考						
試験		50%									
小テスト											
レポート		10%									
発表（口頭、プレゼンテーション）		40%									
レポート外の提出物											
その他											
カリキュラムマップ（該当 DP）・ナンバリング											
DP1	○	DP2	○	DP3	○	DP4	○	DP5	-	ナンバリング	WE21509J
学習課題（予習・復習）										1回の学習目安 （時間）	
予習：講義テーマに該当する「公衆衛生学」のテキストの箇所を復習しておく。 復習：講義テーマに関連する地域保健情報や統計データ等を確認し、学校での活用を考察する。										4	
授業計画											
第1回	オリエンテーション 地域保健とヘルスプロモーション										

第 2 回	地域保健の意義と役割
第 3 回	地域保健活動 (1) : 国の施策と保健行政
第 4 回	地域保健活動 (2) : 地域アセスメントの方法
第 5 回	保健行政の実際 (1) : 母子保健 (市町) (担当 : 外部講師)
第 6 回	地域保健活動 (3) : 感染症・難病
第 7 回	地域保健活動 (4) : 災害時の活動
第 8 回	地域アセスメント (1) : 模擬フィールドワーク① 保健統計の収集と整理
第 9 回	地域アセスメント (2) : 模擬フィールドワーク② 保健統計の収集と整理
第 10 回	保健行政の実際 (2) : 感染症の保健対策 (政令市・県) (担当 : 外部講師)
第 11 回	感染症の流行調査と考察 (1) : 流行調査・感染症サーベイランスの活用
第 12 回	地域アセスメント (3) : 発表
第 13 回	感染症の流行調査と考察 (2) : 発表
第 14 回	人のライフサイクルにおける学校保健の役割 (1) : 分析
第 15 回	人のライフサイクルにおける学校保健の役割 (2) : 発表
テキスト	「公衆衛生学」で使用したテキスト。 適宜、授業時に資料を配付する。
参考図書・教材 /データ ベース・ 雑誌等の 紹介	厚生労働統計協会「国民衛生の動向 2023/2024」(奥村出版) 小山洋「シンプル衛生公衆衛生学 2024」(南江堂) 標美奈子「公衆衛生看護学概論第 6 版」(医学書院) 星 丹二「これからの保健医療福祉行政論」(日本看護協会出版会)
課題に対するフィードバックの方法	地域アセスメント、流行調査の発表資料についてコメントを返却します。
学生へのメッセージ・コメント	地域保健学では、公衆衛生学で学んだ理論を実践的な保健活動に発展させていきます。公衆衛生学をよく復習し理解しておくことが大切です。 また、地域で展開されている保健活動に関心をもち、自分が住んでいる地域での実際の保健活動について情報収集を行ってください。 保健統計の収集、保健データをもとにパソコンで作成する図表など、創意工夫を期待しています。